

「文化芸術推進基本計画」（仮称）についての検討項目

資料 6-2

第7回委員会で提示された以下の6項目のうち、第8回委員会では、①について検討する。なお、⑤については、別途今回の委員会で検討する。

- ① 計画の大綱づくり: 柱建て(章立て)、必要施策のグルーピング
- ② 施策の主な担い手(主体)を設定する
- ③ 施策の実施・実現時期を設定する
- ④ 計画の柱ごとに、成果指標を設定する
- ⑤ 計画の中で(計画づくりと連動して)、「中央公民館再整備(建替構想)」の概要・道筋をつくる
- ⑥ 計画の進捗状況を検証・評価できる仕組みを設定する

- ① 計画の大綱づくり: 柱建て(章立て)、必要施策のグルーピング
 - ・「ビジョン」の基本方針(13項目)をもとに、計画の柱建てを決める
 - ・計画の柱ごとに、必要な施策を洗い出し一覧化する

【本日の検討項目】

(1) “ビジョン”の基本方針(13項目)をもとに、計画の柱建てを決める

⇒ 別紙のように、“ビジョン”における「13の基本方針」から計画の「6つの施策大綱」への整理・体系化を行う。

- ・同じ志向性の項目を統合し、施策体系としてわかりやすくする。
- ・詳細項目は、すべてすくいあげる。内容は整理することもある。

(2) 6つの施策大綱の内容を整理、充実する

⇒ 別紙のように、“ビジョン”における「13の基本方針」の内容を、計画の「6つの施策大綱」へ再編したものを精査し、加除(整理・充実)する。

- ・施策項目(中項目)を精査する
- *アンケート、ヒアリング結果を活かす。